

品質不適切行為再発防止への取り組み 1

役職員の行動変容のモニタリング

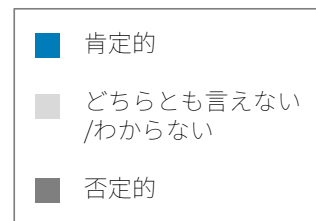
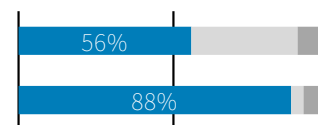
当社では、Kanadevia Valueとして「果敢に挑戦する」・「真摯に対話する」・「広く学び、深く考える」を役職員の行動規範として掲げています。再発防止策の実効性を評価する上で、役職員の行動変容を以下の5つの観点で捉えていくこととし、社内のアンケートを通して到達点をモニタリングしていきます

<アンケート例>

1. 経営陣のコミットメント

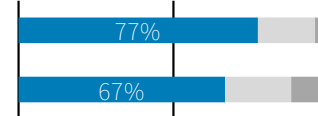
私は、当社の経営陣が会社のために正しい意思決定を行なっていると信じている
経営陣は、品質に関する方針を明確に示している

直近の回答



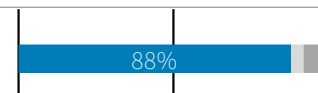
2. 社内での「真摯な対話」と「果敢な挑戦」

私は日々の仕事の中で生産性向上を意識し、実践している
私の職場は報復を恐れず意見を自由に述べることのできる環境である



3. 顧客との「真摯な対話」

私は、取引先や関係部門とのコミュニケーションをとっている



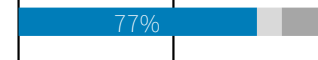
4. 深く考える（要因分析と対処）

私は、品質に関する改善をする際には根拠となる客観的なデータで説明している



5. 広く学ぶ（組織としての学習）

私は、直近の1年間において、ミスや失敗事例を社内で共有し改善を推進した



品質不適切行為再発防止への取り組み 2

2026年度における主な再発防止策の実行計画

具体的施策	2026年度			
	1Q	2Q	3Q	4Q
1. 経営トップによるコミットメント	社長新年度挨拶	タウンホールミーティングを活用した品質方針浸透に関わるメッセージ発信	下期社長挨拶、内定式挨拶	社長年頭挨拶
2. 組織風土改革・意識改革	- タウンホールミーティング - キャリア変革講演会	- タウンホールミーティング - マイキャリア面談研修 - 管理職懲戒規程の制定	- タウンホールミーティング - コンプライアンスeラーニング - コンプライアンス講演会	- タウンホールミーティング - 関係会社コンプライアンス研修会
3. 業務プロセスの改善	1～3線部門の明確化 - デジタルツールを活用した改ざん防止	運用・改善		→
4. 品質不正防止の取組み	- 品質コンプライアンス委員会開催要領見直し - 品質保証規程および細則の策定検討	- 第5回品質コンプライアンス委員会 - 第1回品質委員会開催 - 不正防止の日イベント	第2回品質委員会	- 第6回品質コンプライアンス委員会 - 第3回品質委員会 - 再発防止策の進捗説明会
5. 品質保証機能の強化	品質教育カリキュラムの階層別への見直しと開始	- グループ品質方針の制定 - QMS推進室の新設 - 営業職員向け品質研修	品質コンプライアンス教育	品質意識アンケートの実施
6. 取締役会の監督機能強化	再発防止策の実行状況報告	- 再発防止策の実行状況報告 - コンプライアンス委員会報告	再発防止策の実行状況報告	再発防止策の実行状況報告